第五回

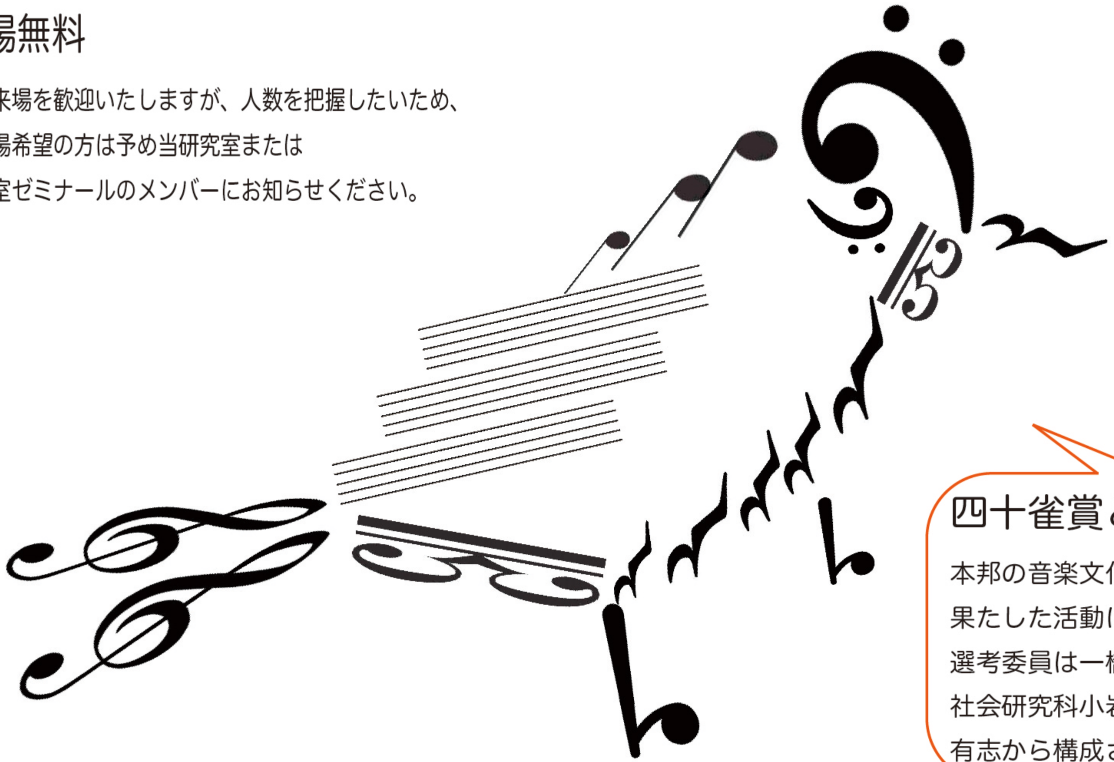
四十雀賞　授賞式　受賞記念講演会

日時：**11**月**21**日（火）**15**時**30**分

場所：一橋大学東キャンパス国際研究館４階大講義室

入場無料

※ご来場を歓迎いたしますが、人数を把握したいため、
ご来場希望の方は予め当研究室または
研究室ゼミナールのメンバーにお知らせください。



四十雀賞とは…

本邦の音楽文化に大きな貢献を果たした活動に送られる賞です
選考委員は一橋大学大学院言語社会研究科小岩信治研究室ゼミ有志から構成されます

受賞団体紹介　「ヒロシマと音楽」委員会

「ヒロシマ」をテーマに数多くの作曲家が残してきた音楽作品を未来に継承するために、株式会社中国放送と音楽関係者、広島市関係機関が協同して 1995 年に立ち上げた市民団体。2004 年 3 月までに全 1867 曲をデータベース化、その収集・調査の成果は『ヒロシマと音楽』（汐文社、2006）にまとめられている。

講演者　能登原由美 氏

「ヒロシマと音楽」委員会現実行委員長。同委員会設立以来、データベース作成作業に携わる。2003 年広島大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。専門は音楽学で、研究対象は「ヒロシマ」の音楽のほか、イギリス音楽史、日本近代の洋楽受容史。

授賞理由

同委員会は「ヒロシマ」をテーマとした音楽作品を未来に継承するために、ジャンル、時代ともに多岐にわたる作品をデータベース化してきました。このアーカイブは作品の発信や研究活動にもつながっています。日本の戦後音楽史に一つの新たな視点を与え、音楽を通して歴史を現在、未来に生かす本活動に対し、当研究室は 2017 年度四十雀賞を授与します。

< お問い合わせ先 >　一橋大学大学院言語社会研究科小岩信治研究室 E-mail: s.k01wa@r.hit-u.ac.jp

Facebook